

ビジネスソリューション事業本部 ビジネスシステム事業部

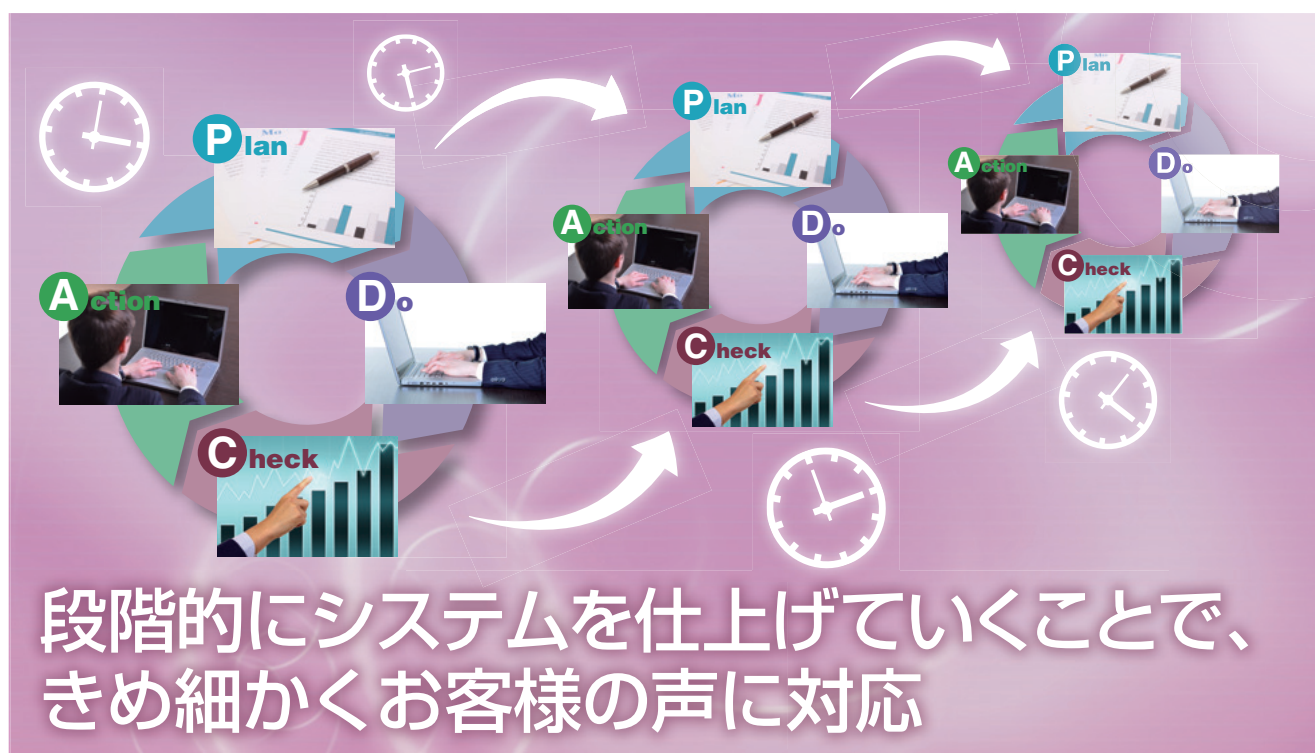
短いスパンで開発を繰り返し、徐々に全体を組み立てていくシステム開発手法

アジャイル開発

対象業種・業界

製造業 / BtoCサービス / 旅行業 など

プロジェクト期間を区切り、PDCAを繰り返しながら段階的に進めていくのが当社のアジャイル開発。
刻々と変化するビジネス環境の中で、お客様の真のニーズを明らかにし、常に的確なシステムをスピーディーに実現します。



変化の激しいビジネス環境の中で、常に的確なシステムをスピーディーに実現するために、アジャイル技法を活用したシステム開発を行っています。

従来のウォーターフォールモデルとは異なり、当社のアジャイル開発は、プロジェクト期間を短期間で区切り Plan、Do、Check、Actionを繰り返すことによって優先度の高い機能から段階的にシステムを仕上げていくため、限られた時間・予算の中で、真にビジネスに貢献するシステムを手に入れることができます。

→ こんなニーズに対応します！

早期から
システムの動作を
確認したい

要求の変更に
柔軟に
対応してほしい

発注時には
気付いていなかった
ニーズも
引き出してほしい

アジャイル開発の特長

要件の変化にも対応するイテレーション開発

すべての要件（機能）が決定してなくても、イテレーション（反復）の開始が可能。個々の要件に優先度を付与し、反復ごとに優先順位の見直しを行うので、要件の変化に対応できます。

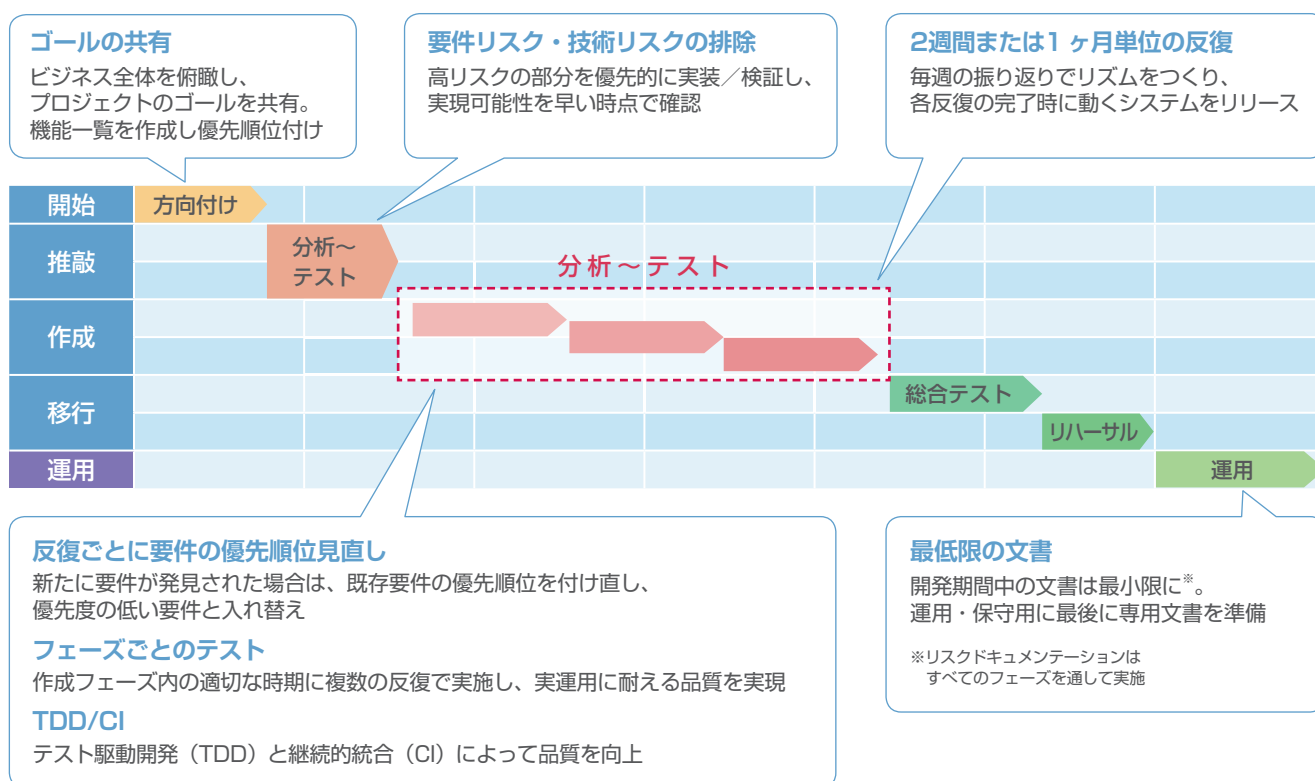
実際に動作するソフトウェアを早期に確認

お客様がお使いになる、実際に動作するソフトウェアを早い段階で操作・確認していただくことにより、ソフトウェアの評価・改善点の洗い出しが行えます。

真の要件の発見が可能に

実際に動作するソフトウェアを繰り返しご提供することにより、お客様の隠れた要件を引き出し、システムの価値を最大化できます。

開発プロセス例



従来型プロセスの利用者にも理解しやすいUnified Processをベースに、各種のアジャイルプラクティスを取り入れた開発を実践しています。

実績

非鉄金属製造業：生産管理システム(C/S)構築

官公庁：基幹システム再構築 業務システム構築

旅行業：会員向けシステム（Webサイト）構築

その他小規模案件含め、Webサイトの構築多数

化粧品メーカー：店舗システム（C/S）およびシステム間連携の再構築

半導体・デバイス商社：Webサイト（BtoB）構築

出版社：Webサイト（BtoB）構築

お問い合わせはこちらから

株式会社NTTデータCCS ビジネスソリューション事業本部 ビジネスシステム事業部
TEL：03-5782-9500（代表）
<http://www.nttdata-ccs.co.jp>